

富山経協講座のご案内

真の原因を追究して再発防止策につなげる

# なぜなぜ分析力活用セミナー 〈ブラッシュアップコース〉

開催日：2024年8月8日（木） 9:30～16:30

場所：富山県経営者協会

参加のおすすめ ～「なぜなぜ分析」のレベルアップを図りたい方々向け～

- (1) なぜなぜ分析を実践しているが、場当たりの対策に終わりしばしば再発する。
- (2) 問題解決は経験、勘、根性（3K）で処理され、問題発生事象の事実確認も直接要因にばかり着目し、仕事の仕組みに目が向かない。
- (3) 再発防止手法では、（FTA、なぜなぜ分析）手法を活用し対策する、また未然防止手法を活用し対策しているが、その場の問題は解決するが、問題の根本対策に至らず再発したり、未然に問題発生を防ぐことができなかつたりする。
- (4) 論理的な問題解決法の人材育成の進みが遅い。

このような、なぜなぜ分析をレベルアップしたい企業の方々におすすめいたします。

**なぜなぜ分析**とは、トラブル（問題、現象、結果）を発生させている真因を、専門知識・固有技術に加えて適切な手法を活かし、論理的、すなわち「手順に沿って、順序よく、漏れなく出し切る分析方法」で、トラブル発生の原因をつかみ、対策処置を実施し、発生問題の解決を図るとともに管理面対策処置へつなげ“**再発・未然防止対策**”を行うための管理に必須です。

## 【ねらい】

現地・現物での問題解決力は日本のモノづくりの強さの源泉です。本セミナーでは、**“なぜなぜ分析”で真因に迫る手法と未然防止・再発防止へとつなげる問題解決手法を、共通問題事象と個人の問題事象について演習を通じ見直し、レベルアップさせ、受講後に自業務で成果を上げてゆくことを狙います。**

○対象者：「なぜなぜ分析」を実務展開するが、真因に至ったかどうか自信が持てない、実務者および管理者、リーダー層

○講師：一般社団法人中部産業連盟 委嘱コンサルタント 土方 A&E 土方 貞夫 氏

1968年に自動車部品メーカーに入社。生産技術部、設計部にて工法・製品開発に携わる。管理者になってからも生産技術分野では工法開発や工程計画、生産準備、製品開発分野では製品開発や製品設計を指揮するとともに原価低減活動でも実績をあげる。その後、TQM推進室を経て協力会社にてグループ企業の人材育成にも携わる。独立後は、設計開発・技術支援、自動化支援などのコンサルティングとともに問題解決力や自工程完結、なぜなぜ分析、方針管理の教育など多方面で活躍中。

主催 一般社団法人 富山県経営者協会 品質管理委員会

## 【プログラム】 9:30~16:30

### 1. 「なぜなぜ分析」をもう一度学ぶ

#### 「なぜなぜ分析」の今までの進め方を再確認する

- (1) 「なぜなぜ分析」を進める前に実施すべき事項
  - ・時系列関連図を用い、問題事象の事実を正しく把握する
  - ・事実の深堀必要性と展開法
- (2) 「なぜなぜ分析」で真因を追求する
  - ・最初のなぜの掘り下げポイント
  - ・なぜ、なぜと問い、真因を追及するポイント
  - ・「なぜなぜ分析」で真因を追求し切る
- (3) 発生面と管理面の両面のアプローチ



### 2. 【グループ演習1：共通事例の真因追求】講師準備

- (1) 簡単な共通事例をグループで真因追求する
  - ① 発表・講師コメント
  - ② 気づき点をグループで話し合い、確認する



### 3. 真因を確かめるコツ

- (1) 発生面と管理面の両面からの検証法
- (2) プレーンストーミングで熟考、実機やサンプルでの検証

### 4. 【グループ演習2：展開事例1の真因追求】

- (1) グループで「なぜなぜ分析」を展開する事例を選ぶ
  - ① 持ち寄った全事例の不具合事象とその原因を理解する
  - ② グループで真因追求する事例を選定する
- (2) グループメンバーで確認しながら「なぜなぜ分析シート」に従い真因追求
  - ① 追求した真因を潰せば問題・不具合は再発しないか確認する
  - ② 発表・講師コメントと気づき点をグループで話し合い確認する

### 5. 再発防止手法と未然防止手法と「なぜなぜ分析」手法

- (1) 再発防止と未然防止における「なぜなぜ分析」活用法
- (2) FTA、FMEA手法と「なぜなぜ分析」を活用して真因追求する展開法

### 6. グループ演習：展開事例2の真因追求】

- (1) グループで「なぜなぜ分析」事例を選び、真因追求
  - ① 発生面と管理面の問題について展開、真因か否か再確認
  - ② 発表・講師コメント

※真因追求での新たな気づき点織り込み内容と講座で理解が深まった点を発表内容に加え、受講者の理解を深める

### 7. まとめと質疑応答

※グループ演習2、3に用いる「なぜなぜ分析事例」展開1事例を事前に提出願います。

## 【開催要項】

### 1. 開催日

2024年8月8日(木)  
9:30~16:30

### 2. 受講料

会員 16,500円(税込み)  
会員外 33,000円(税込み)  
(昼食代、テキスト代を含む)

※受講月の翌月初旬にまとめて、総務・経  
理担当者宛に請求書を発行致します。

### 3. 締切日

2024年7月30日(火)

### 4. 定員

24名(先着順)

### 5. 申込方法

ホームページからお申し込みください。

<https://www.toyama-keikyo.jp/>

なおFAXでのお申し込みも可能です。

### 6. 納入方法

請求書が届きましたら銀行振込にてお願い  
致します。

振込手数料は貴社にてご負担ください。

### 7. お問い合わせ先

一般社団法人 富山県経営者協会

〒930-0856

富山市牛島新町5番5号

(タワー111ビル1階)

TEL. 076-441-9588

FAX. 076-441-9952

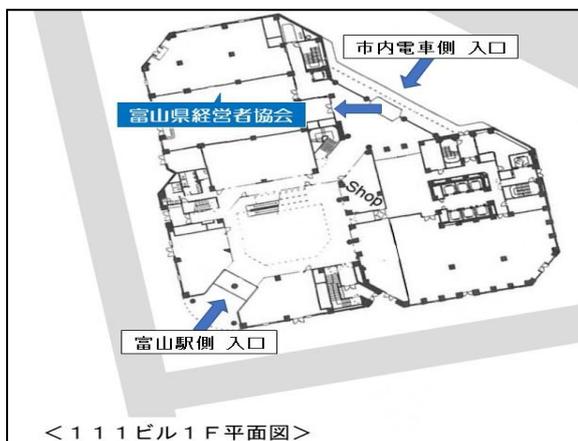
[担当] 北野、安田

## 8. 会場

一般社団法人富山県経営者協会

〒930-0856 富山市牛島新町5番5号

タワー111ビル 1階



富山駅北口から徒歩4分

公共の交通機関をご利用ください。

お車の場合は、下記会場周辺駐車場を  
ご利用ください。(有料)

詳しくは当協会へお問い合わせ下さい。

・タイムズ富山駅北口第5(タワー111向かい)

約40台駐車可

1日 上限700円

タワー111ビルまで徒歩1分

・Dパーキング牛島新町第1(タワー111向かい)

約56台駐車可

1日 上限800円

タワー111ビルまで徒歩1分

・日本パーキング富山駅北口(牛島新町2-1)

約24台駐車可

1日 上限700円

タワー111ビルまで徒歩2分

# なぜなぜ分析活用セミナー ＜ブラッシュアップコース＞ 受講申込書

(8/8 (木) 開催, 7/30 (火) 〆切)

下記の通り申し込みます。

会社名				
住所		〒 _____		
ご連絡先	部 課		担当者名	
	TEL		メールアドレス	
	FAX			

受講者氏名	所属部課・役職名	年齢	性別	備考

☆ホームページからお申し込みいただくと、受付確認の返信が自動的に送られます。  
なるべくホームページからのご利用をお願いいたします。  
ホームページ：<https://www.toyama-keikyo.jp/>  
(ご都合の悪い方は、FAX：076-441-9952でも受け付けます。)

※申込締切後、受講票をメール送信いたします。当日、ご持参ください。  
なお、アドレス登録がない場合は、FAXにて送信いたします。